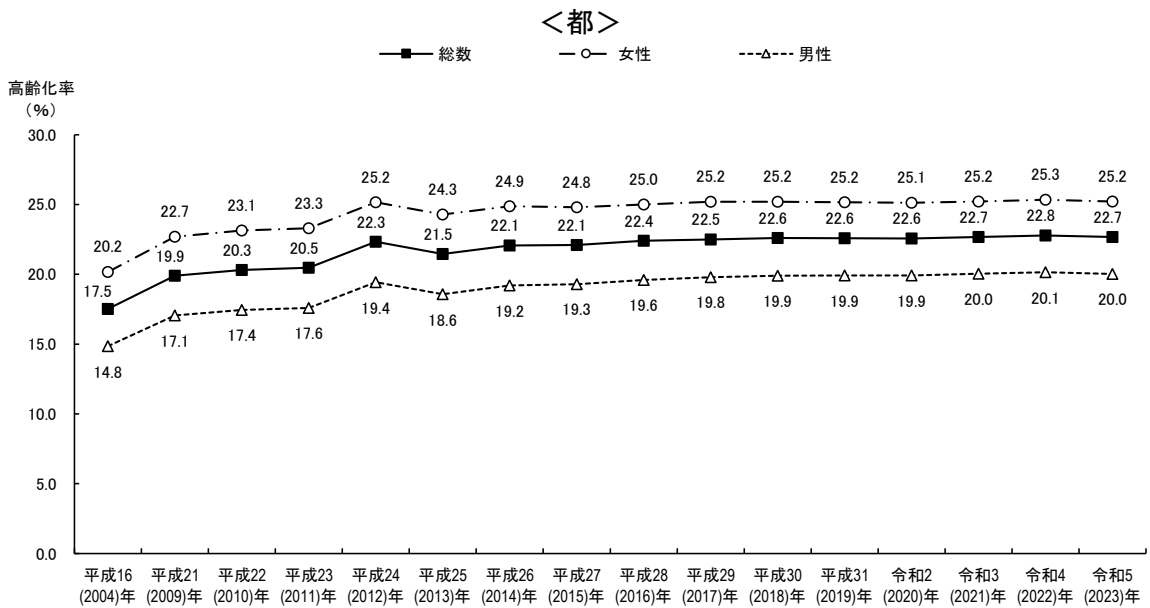


3-2 高齢者への支援

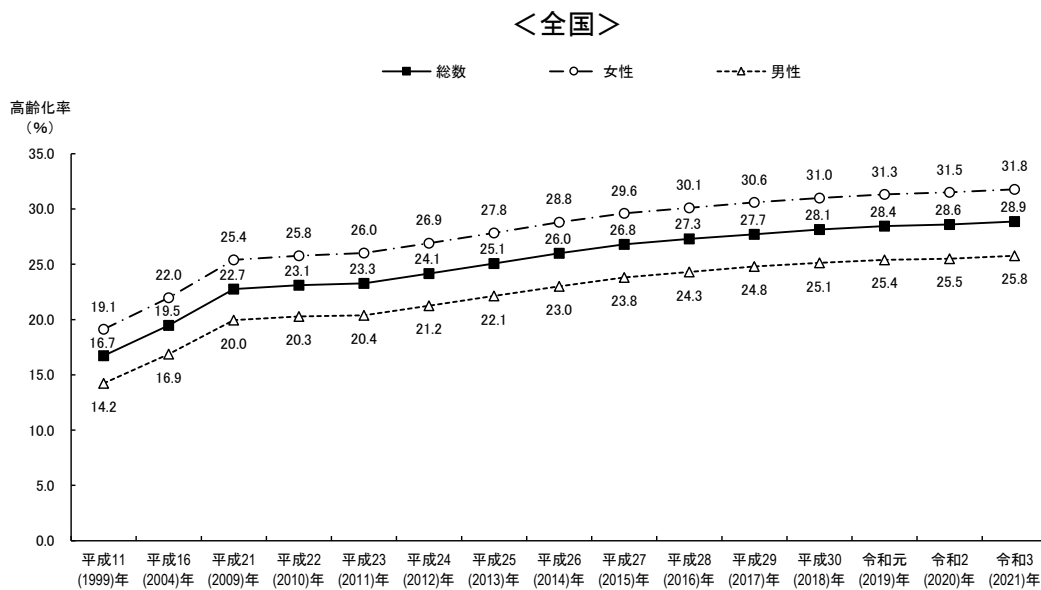
1. 65歳以上人口の割合（高齢化率）

男女別人口に占める65歳以上の割合（高齢化率）は、都は横ばい、全国は近年微増しており、都の高齢化率は、令和5（2023）年に男性が20.0%、女性は25.2%となっている。全国と比較して、男性では5.8ポイント、女性では6.6ポイント下回っている。

図表 3-2-1 65歳以上人口の割合（高齢化率）（都・全国）



資料：東京都総務局「住民基本台帳による世帯と人口」（各年1月1日現在）

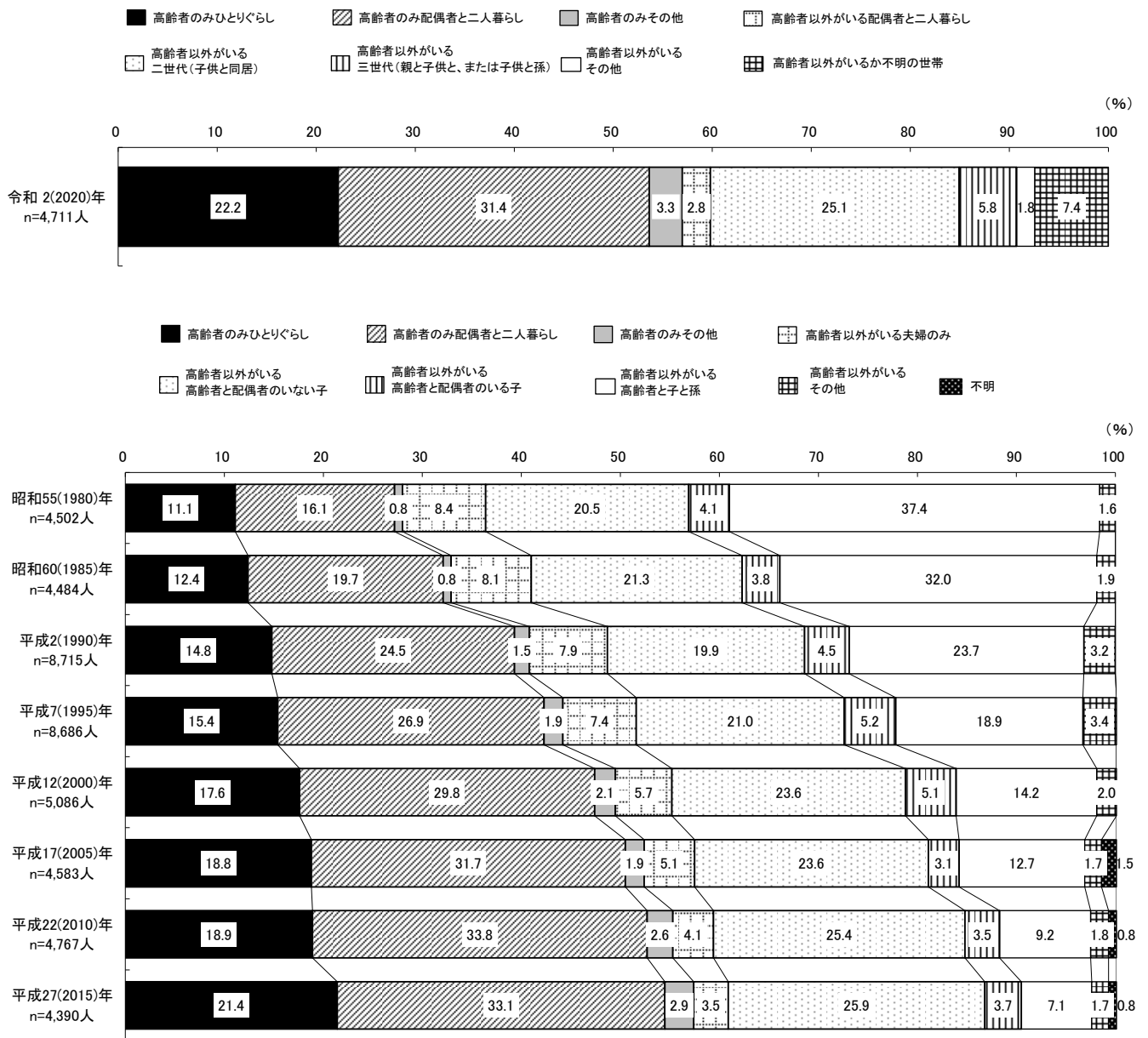


資料：総務省「人口推計」（各年10月1日現在）、総務省統計局「国勢調査」（令和2年）

2. 高齢者の生活実態

高齢者の生活実態は、令和2（2020）年では、「高齢者のみ配偶者と二人暮らし」が31.4%であり、「高齢者以外がいる二世帯(子供と同居)」が25.1%、「高齢者のみ一人暮らし」が22.2%となっており、年々増加傾向にある。

図表 3-2-2 「高齢者の生活実態」世帯類型－過去調査との比較（都）



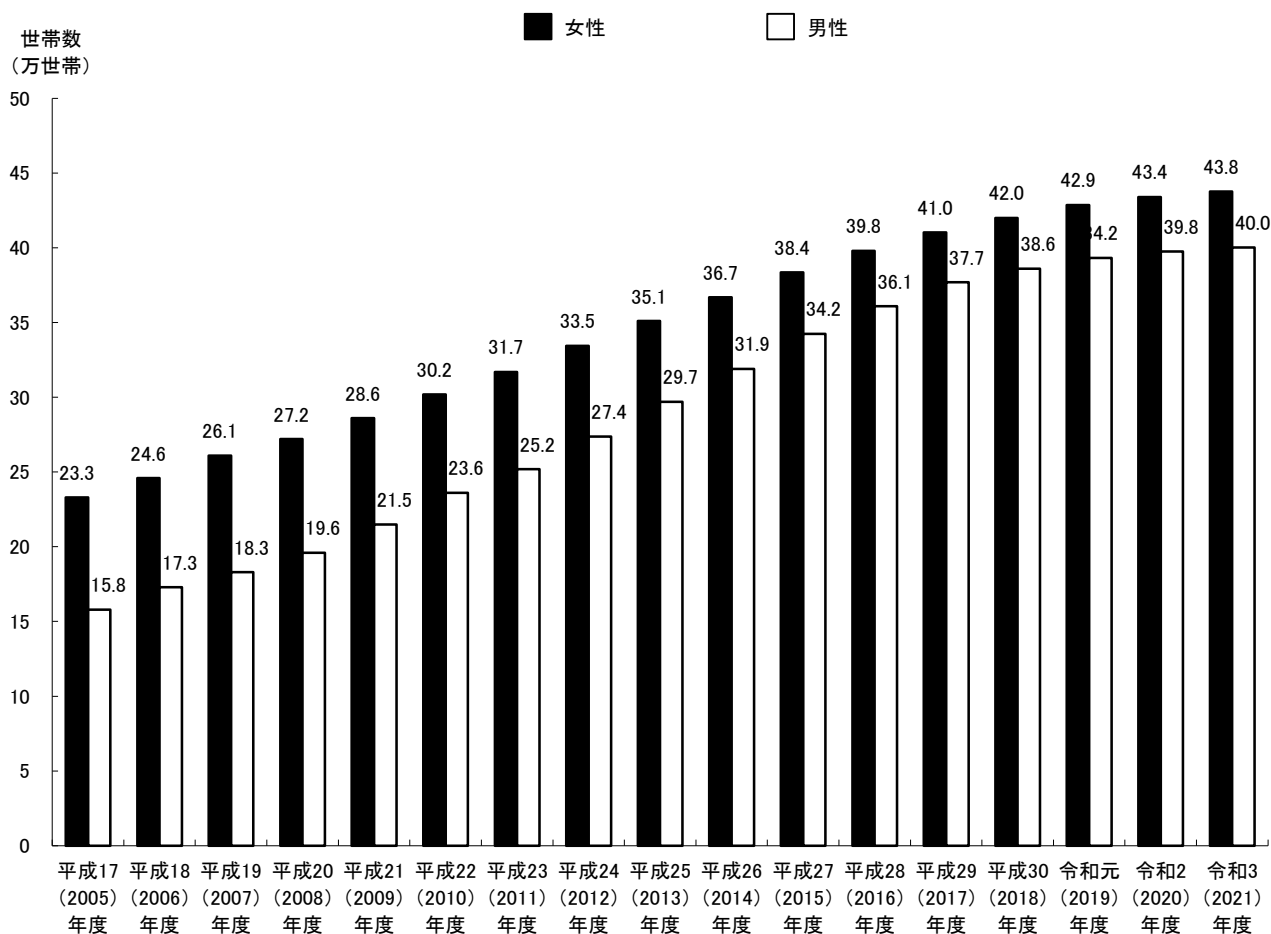
注) 令和2年度の項目に変更あり

資料：東京都福祉保健局「令和2年度高齢者の実態調査結果の概要」

3. 生活保護を受ける高齢者単身世帯数

生活保護を受ける高齢者単身世帯数をみると、男女とも毎年増加している（女性は平成17（2005）年に定義を変更）。令和3（2021）年の生活保護を受ける高齢者単身世帯数は、男性が40.0万世帯、女性が43.8万世帯となっている。

図表 3-2-3 生活保護を受ける高齢者単身世帯数の推移（都・全国）



注1：高齢者単身世帯とは、男女とも65歳以上（平成17年3月以前は、男性65歳以上、女性60歳以上）の者のみで構成されている世帯をいう。

注2：各年7月末日時点

資料：厚生労働省「令和3年度被保護者調査」